

## 計画停電時の小型無停電電源装置(ミニUPS)の取扱いについて

3月11日に発生いたしました、東北地方太平洋沖地震で被災された皆様に心よりお見舞い申し上げます。  
この地震による原子力発電所などの被災と運転停止に伴い、東京電力株式会社様管内及び東北電力株式会社様管内において、計画停電が計画・実施されております。  
計画停電時の弊社小型無停電電源装置(以下ミニUPS)の取扱いにつきまして、下記の通りご連絡させていただきます。

### — 記 —

弊社ミニUPSは停電などの電源異常時にバッテリーからのバックアップ運転を行いますが、計画停電のような繰り返し実施される停電を想定した設計はされておられません。

計画停電を毎日実施した場合には、バッテリーへのダメージが懸念されますので、緊急時を除いては以下のように取扱いをお願いいたします。

#### 1. 計画停電時の取扱い

- (1) 計画停電の時間に合わせて、あらかじめミニUPSに接続されている負荷機器を、停止していただきますようお願いいたします。
- (2) 負荷機器が、完全に停止したことをご確認のうえ、ミニUPSを停止していただきますようお願いいたします。

#### 2. 想定される問題

弊社のミニUPSは、月1～2回程度の停電を想定して設計されており、毎日、停電を繰り返すような場合は、バックアップ時間が確保できないだけでなく、バッテリーの寿命が極端に短くなります。

バッテリーが完全放電した状態から、バッテリーを完全充電(約100%)するためには約1日程度の時間が必要となり※1、バッテリーが完全充電されない状態のまま、再度バックアップ運転に入りますと、バックアップ時間が定格時間よりも短くなります。

また、このような充放電を繰り返し実施すると、バッテリー寿命に影響を与え、劣化が進行する事となります。

※1: 充電時間はミニUPS種類及びバッテリー容量により異なります。

不明な点は、弊社のホームページにお問合せいただきますようお願いいたします。

<お問合せ先>

ホームページ URL: <http://www.fujielectric.co.jp/fes/>

以上